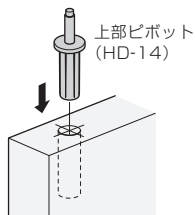


施工ガイド

■金具の取付け方法

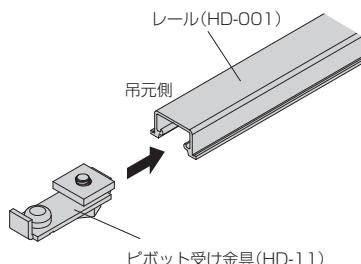
1. 戸に付ける金具の取付け

- ① 丁番を所定の位置に取付けます。
- ② 戸に加工した穴に、下部ピボット (HD-13) またはHD-16)、上部ピボット (HD-14)、案内ランナー (HD-21E) を挿入します。



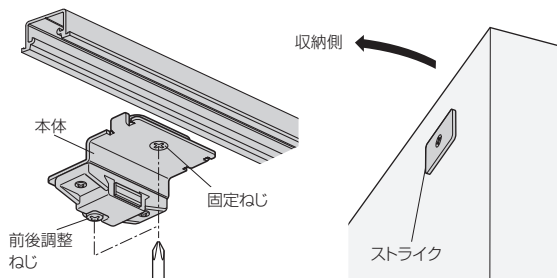
2. レールの取付け

- ① 上下のレールを取付ける前に、ピボット受け金具 (HD-11) をレール内に挿入しておきます (ゴムストッパーHD-12 を使用する場合は、それも先に挿入しておきます)。
- ② レールを取付けてください。



3. 開き戸用キャッチ (HD-100) の取付け (「折戸+開き戸」にする場合)

- ① ストライクを開き戸の収納側にねじ止めします。
- ② 開き戸用キャッチ本体をレールに差込み、固定ねじをドライバーで締め付け固定します。
- ③ 前後調整ねじにより、戸厚に対する調整をしてください。



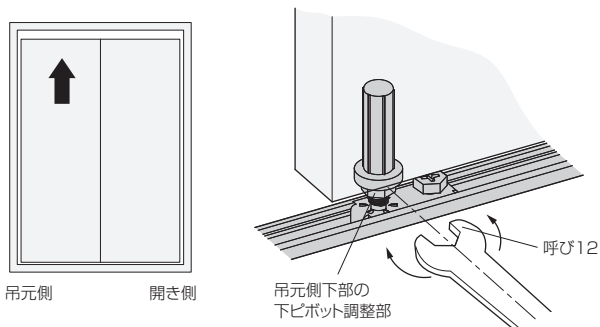
※戸の吊込みは、折戸の吊込みに準じてください。

■戸の位置調整

戸の位置が上がり過ぎたり、下がり過ぎたりしている場合
→ 下部ピボットで、上下調整をしてください

- ① 戸を閉めた状態で、下部ピボットの調整部をスパナ (HD-61) で回すと、戸が上下します。

※調整時に戸を持ち上げると、調整をしやすい場合があります。



■戸の吊込み

- ① ピボット受け金具はレールに固定しないでフリーの状態にして、図1のように、上下の位置をずらしておきます。
- ② 戸を傾けて、下部ピボットを下のピボット受け金具に、次に上の案内ランナーを上部レールに入れます (図1)。
- ③ 図2のように、戸を垂直に立てていきながら、上部ピボットを上部のピボット受け金具に、下の案内ランナーを下部レールに入れます。
- ④ 吊元位置を定位置まで移動させ、最後に上下のピボット受け金具をスパナ (HD-61) でしっかりと固定してください (図3)。

図1

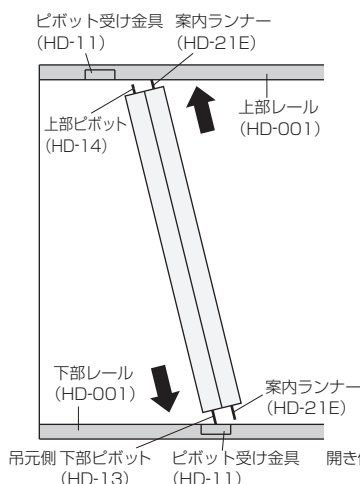


図2

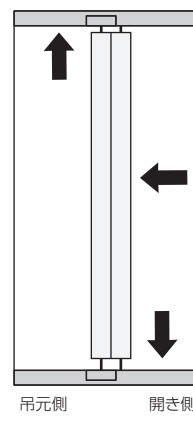
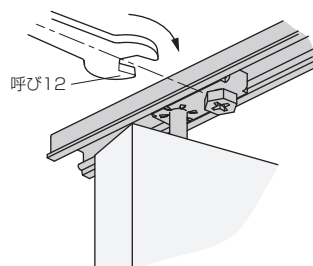


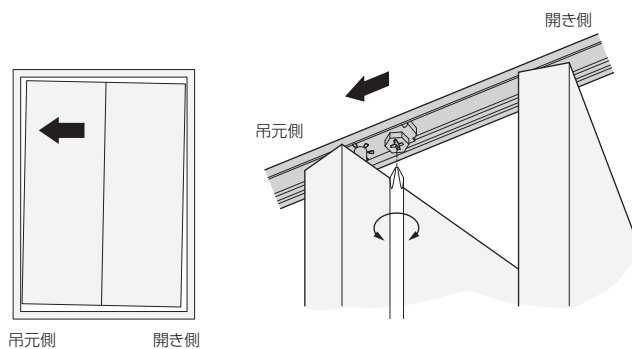
図3



戸が傾いていたり、左右どちらかに寄り過ぎている場合

→ ピボット受け金具で、左右調整をしてください

- 例えば戸が図のように傾いている場合は、上部ピボット受け金具を吊元側に寄せ、下のピボット受け金具を開き側に寄せて調整します。



開き戸
金具

1

引戸
金具

2

上吊式
引戸金具

3

AFD

HR

SD

連動引戸

オプション

引戸錠

4

移動
間仕切
金具

5

室内用
アルミ金具

6

折戸
金具

7

取手・
引手

8

スライド
丁番

9

スライド
レール
ワイヤー
バスケット

10

収納・
吊金具

11

その他の
家具金物

12

物干金具・
諸金具

13

設計
施工
ガイド

会社案内